

1970. 3.24



No. 134

3月号

# 壬生町政だより

## 住民登録人口

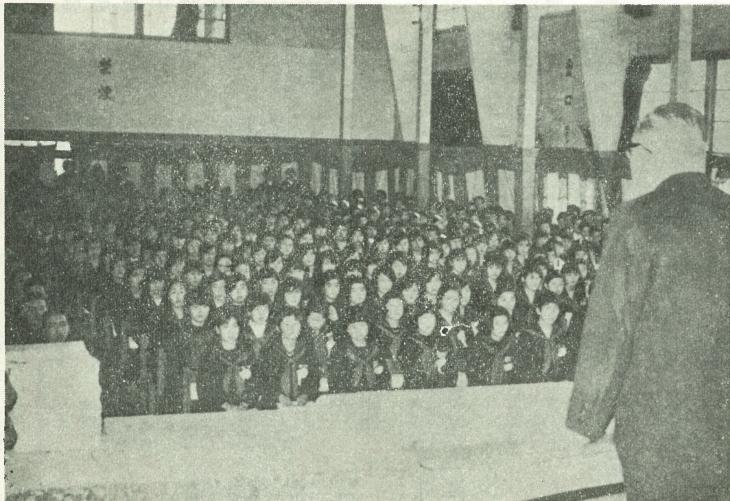
昭和45年3月1日現在	対前月比
総人口 25,599人	50人増
男 12,647人	33人↑
女 12,952人	17人↑
世帯数 5,488世帯	21世帯増

発行所 埼玉県壬生町役場

(毎月24日発行)

昭和44年9月30日第三種郵便物認可

一部 5円60銭



## 卒業おめでとう

壬生町管内の小学校および中学校では、3月25日と3月10日の両日にそれぞれ卒業式が行われました。

今年の卒業生は、小学校でま、7校の総数が437名おり、また中学校3校では、501名おります。昨年と比較すると小学校では27名減、中学校では、84名減とだんだん減少の傾向がみられます。

各学校の卒業生は次のとおりです。

## 4月の納税

お忘れなく

軽自動車税 全期分

合計	△中学校										△小学校									
	南大飼中	糸葉中	壬生中	安塚小	北小	羽生田小	糸葉小	東小	藤井小	壬生小	一五一名	一八一名	七〇名	七九名	三二名	四六名	四一名	二五一名	一四一名	五〇〇名
五〇〇名	一一五名	一一五名	二五一名	一四一名	一一五名															

埼玉県立農業高等学校



明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

農業委員会

## 結婚相談所の店開き

心身障害者

子どもを交通事故から守ろう

## 商工業者の方へご利用ください

商工業者のみなさんが、経営の合理化を図るために、設備などの近代化を行なう場合に、設備資金の調達を容易にするために、融資制度がありますので効率的に利用してください。

主な融資制度は、次のとおりです。なお、くわしくは役場経済課商工係または商工会へご相談ください。

名 称	融資対象事業	融資対象設備	融資限度	融資期間	年 利 率	申請期間
店舗改造資金	現在の事業を1年以上営んでいる物品販売業 大衆飲食業、クリーニング業、理美容業等	店舗の増改築並びに設備の改善	所要経費の半額以内で、250万円	5 年	6.6%	随 時
小口資金	現在の事業を1年以上営んでいる商工業者等	各種機械並びに運転資金	100万円	運転資金1年 設備資金2年	金融機関の所定利率	随 時
長期設備資金	現在の事業を1年以上営んでいる製造業、建設業、クリーニング業 自動車修理業等	生産加工又は検査に使用する機械設備、或は合理化に直接必要とする機械設備	200万円	5 年	6.3%	4月1日 6月30日
設備近代化資金	現在の事業を1年以上営んでいる飼料・紙加工品、製麺、製材、建設、クリーニング業等 国の指定する業種	国が指定する機械設備	所要経費の半額以内で、500万円	5 年	無 利 子	3月10日 4月10日 8月1日 8月20日

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

明るい農村生活、活力ある農業を進めるために壬生町農業委員会では、結婚相談所を三月一日から開設いたしました。また、現代的な農業を推進するため、「扶養扶助農業相談所」を設けました。

農業委員会

心身障害者

子どもを交通事故から守ろう

## お 知 ら せ



## 管理人を募集

「東雲荘」

壬生町には、四月に開所する老人の家の管理人を次の通り募集します。

◇資格 年齢六十才未満で、健

康な妻帯者で調理のできる人（原則として住み込みができること）

◇委託費 月額一万円支給

◇優遇 魁い家庭での売店、飲食店の営業権を与え

る。

◇締切 四月十日まで

（詳しくは、役場民生課へおたずねください）

東京電力から

そろそろ稻作用がんがいポンプの使用になります。かんがい用電力は、地頭が水びたしになりました。

（詳しくは、役場民生課へおたずねください）

45.3.24発行

壬生町より

お米は小賣店で  
（登録店）  
先月一日に更新されました。米穀小賣店は、次のとおりです。  
・光坂元の登録店は、  
・福田光成 上通町  
・小森政雄 上表町  
・奈良昌夫 羽生田  
・鈴木隆 下橋葉 安原（）  
・増山タキ 上田  
・寺内林次郎 柿木町  
・足助実 万町  
・田村庄一郎 城内  
・石島タク 安原（）

（）内を添付  
★ 本生町四丁クラブ（代表者石村直寛）では、クラブ大会後のレクリエーションの益金一・六、四〇円を寄附しました。

★ 役場職員 稲原一郎さんは五四歳で、本生町で育つ。土器やその他の土器を作った。羽川美鹿羽生などは土器部の転職して地名となったものである。

東京電力では、かんがい用電力再点のお申込みがありましても、改修完了するまでの間、見合わせていて保証証は、昭和十五年三月三日より、お手もとご持参ください。

第三種郵便物認可 第三種郵便物認可 No.134 一六一

## 電話架設の詐欺に

## ご注意を

一日で有効期間が切れ、使用できなくなります。

二、引込配線が地上から高さの低いもの、充電部の露出しているものなど。

三、受電室建物の損傷はなし。

四、扉が破損して、出入りの自由ないもの。

五、屋外配線で充電部が露出しているもの。

六、引込配線が地上から高さの低いもの、充電部の露出しているものなど。

七、古い保険証（緑色）は、古い保険証を交付いたします。

八、保証金を返すからお手もとに準備しておいてください。



113

## 古墳時代（五）

わが壬生町で古代の氏族制に関する地名が三つある。それは羽生田大鷦生の三箇所である。

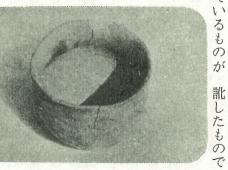
生田大鷦生の子孫の氏族の子弟現在氏族で判断しているものが全国で二、三八五あります。

う事件が発生しております。

本県は小賣店など

に発生し、その後千葉県、埼玉県、群馬県の子孫にもおこっています。

お米を貰うときは必ず登録です。



（小林義平氏所蔵）  
土器の須恵器

出土の手伝をする役

弓削部、土師部、火取

部、忌部、刑部、財

部、米部、物部、

史部、語部、乳部、

酒部など。

又は蒸湯をつか

たり、みをぎ

りをとめいる。

族は貴族の子弟

に乳をさしあげ

る。服部、工作部、

弓削部、土師部、火

取部、鳥糞部、鳥取

部、忌部、刑部、財

部、米部、物部、

史部、語部、乳部、

酒部など。

又は蒸湯をつか

たり、みをぎ

りをとめいる。

族は貴族の子弟

に乳をさしあげ

る。服部、工作部、

弓削部、土師部、火

取部、鳥糞部、鳥取

部、忌部、刑部、財

部、米部、物部、

がある。犬養は土養部の居つた所で、専ら犬を飼つて狩りに従い、時には軍務にも服して、毛野の君（豐城入彦命の子孫）の近衛兵の役をもつたら。犬養部は第十七代安閑天皇の時、近衛親院には乳部と在任族は判明しているものが、全国諸所におかれただかるか。仏教伝来より數十年の間にわざ家名としても現存する。壬生は乳部（ニユウベ）から転化したもので、乳部とは乳部と書かれていたが、大化二年とあるから、この年に入部とされる。もとこの部の不審な人が訪問した時は、板木の電話局では、このように申し添えます。

不審な人が訪問した時は、板木の電話局では、このように申し添えます。

不審な人が訪問した時は、板木の電話局では、このように申し添えます。